



時雨亭のご案内

施設概要

構造 木造平屋建て、柿葺き
 規模 約270㎡
 施設内容 座敷 8畳、8畳、10畳、10畳、13畳、寄付 8畳、水屋 2ヵ所
 付帯施設 時雨亭芝生(野点可) 約700㎡

利用時間及び休日

利用時間 午前9時から午後4時30分まで [最終受付時間 午後4時]
 ※12:00~13:00の間、清掃のため、呈茶は行っていません。
 休 亭 日 年末年始 [12月29日から1月3日]

呈茶料金

抹茶 730円 [時雨亭オリジナル生菓子付き]
 煎茶 310円 [和菓子付き]

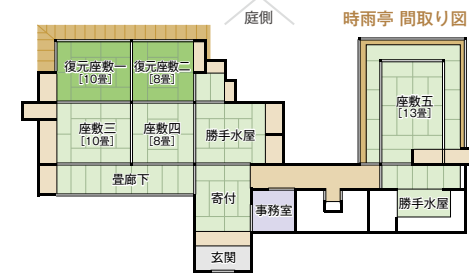
| 貸亭(室) 利用パターン別 | 区 分 | 全日(9:00~16:30) | | |
|------------------|-----|----------------|----------------|-----------------|
| | | 全日(9:00~16:30) | 午前(9:00~12:00) | 午後(13:00~16:30) |
| 座敷一、二、三、四 | | 48,600円 | 24,930円 | 29,010円 |
| 座敷五 | | 15,920円 | 8,170円 | 9,530円 |
| 全亭 | | 64,530円 | 33,100円 | 38,550円 |

申し込み方法

専用利用(貸亭)をご希望の場合は、金沢城・兼六園管理事務所へお問い合わせください。
 ※但し、呈茶の予約は直接時雨亭へお申し込み下さい。

**問い合わせ
申し込み先**

石川県金沢城・兼六園管理事務所 兼六園時雨亭
 〒920-0937 金沢市丸の内1番1号 〒920-0936 金沢市兼六町1番5号
 Tel 076-234-3800 Fax 076-234-5292 Tel/Fax 076-232-8841
<http://www.pref.shikawa.jp/siro-niwa/>





時雨亭正面

加賀藩5代藩主・前田綱紀は1676(延宝4)年に作事所を城内に移し、その跡に蓮池御亭を建て、その周辺を作庭した。これが兼六園の始まりである。6代藩主・吉徳は御亭を建て替えているが、藩政後期には時雨亭とも呼ばれていた。明治のはじめに取り壊されるまで、今の噴水の前にあった。平成12年3月、現在地に再現させた。庭側の10畳と8畳、さらにそれに続く御囲は、残されていた当時の平面図により復元された部分である。



復元の間から露地を望む



季節ごとのオリジナル生菓子

濡れ縁から見た露地



座敷床の間

